

平成 30 年度 一般社団法人日本イスラム協会総会議事録

日時： 平成 30 年 6 月 16 日(土)17時 00 分

場所： 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学 文学部法文1号館 113 号室

出席者：8名(阿部尚文、井上貴恵、小笠原弘幸、狩野希望、後藤絵美、佐々木紳、長澤 榮治、堀川徹、柳橋博之)

委任状出席者 :124 名

欠席者 :115 名

尚、正会員数は 247 名である。

議題

議題1	平成 29 年度総務報告	1
議題2	平成 29 年度事業報告	1
議題3	平成 29 年度会計報告	2
議題4	平成 30 年度事業計画案	2
議題5	平成 30 年度会計予算案	2
議題6	新理事および監事について	3

平成 30 年 6 月 16 日(土)10 時から開催された理事会において、議題1から6までを本定期総会の議題とすること、また定款 17 に基づき、本定期総会の議長に柳橋博之氏を指名することが全会一致で決議された。

定款 18 条、19 条に基づき、本総会が成立することを確認したうえで、柳橋博之議長が、開会を宣言し、議事に移った。

議題1 平成 29 年度総務報告

(1) 会員の異動状況

平成 29 年 4 月 1 日現在 338 名(内正会員 264 名・賛助会員 74 口)

平成 30 年 4 月 1 日現在 317 名(内正会員 247 名・賛助会員 70 口)

(2) 事務体制

登記上の主たる事務所を東京大学人文社会系研究科とし、総務、庶務の連絡先は東京大学柳橋博之研究室に設置されている。『イスラム世界』編集は同菊地達也研究室に、公開講演会関係は桜美林大学堀井聡江研究室に設置されている。

(3) 財政の状況と今後の見通し

昨年度は支出が収入を上回った。これは協会創立 50 周年事業の一環としてアラビア語辞書刊行プロジェクトの推進のために一時的に支出したものであり、財政面での不安は少ない。

議題 1 につき、柳橋議長から以上の報告がなされ、全会一致で承認された。

議題2 平成 29 年度事業報告

(1) 公開講演会の開催

第1回 平成 29 年 5 月 13 日(土)「イスラームにおける信仰論:全容と真髄 イスラームの中核としての信仰を論じる:真の理解を求めて」

講演者と演題 水谷周「イスラーム信仰論の全貌」

松山洋平「イスラームにおける信仰の条件:罪ある者と無知なる者の信仰」

第2回 平成 29 年 10 月 14 日(土)「中東とアメリカ」

講演者と演題 溝淵正季氏「「アメリカ後」の中東?—揺れる超大国と地域秩序の行方」

横田貴之氏(明治大学)「「エジプト革命」再考—イスラーム主義の政治的「敗北」の考察」

以上 2 回の公開講演会は、それぞれ 60 名をこえる参加者を得て盛況であった。

(2)機関誌『イスラム世界』の発行

菊地編集長を中心に『イスラム世界』第 87 号・88 号を刊行し、会員の研究成果を発表した。

(3)アラビア語辞書刊行プロジェクトの継続

議題 2 につき、柳橋議長から以上の報告がされ、全会一致で承認された。

議題3 平成 29 年度会計報告

別添資料「一般社団法人日本イスラム協会平成 29 年度会計監査」参照。

高野太輔幹事、後藤絵美幹事により、平成 30 年 5 月 22 日に財務諸表について、それぞれ会計帳簿、預金通帳、領収書等と照らして経理上問題ないとの承認を得た。

議題 3 につき、柳橋議長から以上の報告がなされ、全会一致で承認された。

議題4 平成 30 年度事業計画案

(1)方針

本年度は前年度の成果をふまえ、定款の定める目的および事業内容にもとづき、これまでの本協会の事業内容を前進させる。イスラーム諸国の言語、歴史など広く文化一般に関する研究をおこない、日本のイスラーム研究のなお一層の質的向上をはかる。また、その成果は機関誌や講演会などによって広く社会に向けて発表する。そのため、機関誌の定期刊行とその内容の充実を図る。

(2)事業の内容

(ア)公開講演会の開催

第 1 回目は「国家、民族、宗教—東南アジアの知られざるムスリム・マイノリティー」というタイトルで本日開催した。秋に行われる第 2 回目は、夏までに議題を決定して講演者の人選をおこなう。担当理事:堀井聡江

(イ)機関誌『イスラム世界』の発刊。担当理事:菊地達也

(ウ)アラビア語辞書刊行プロジェクトを継続する。

議題 4 につき、柳橋議長から以上の報告がなされ、全会一致で承認された。

議題5 平成 30 年度会計予算案

別添「平成 30 年度収支予算書」のとおり。継続1(出版事業)の内訳は、次のとおりである。

(1)『イスラム世界』89 号、90 号の刊行:1,045,000 円

(2)アラビア語辞書刊行プロジェクト助成金:1,000,000 円

議題5につき、柳橋議長より以上の報告がなされ、全会一致で承認された。

議題6 新理事および監事について

本日の総会をもって現理事等の任期が満了するため、新理事候補者を総会に提案する。任期は、平成 32 年度総会まで。

阿部尚彦、大稔哲也、小笠原弘幸、菊地達也、佐々木紳、堀井聡江、堀川徹、柳橋博之

また、新監事(任期は 4 年内の最終事業年度に関する定時総会の終結の時)を次のように提案する。

後藤絵美、坂井弘紀

議題 6 につき、柳橋議長より以上の報告がなされ、全会一致で承認された。

最後に、本議事録の署名人として、柳橋議長のほか、井上貴恵氏、狩野希望氏の 2 名が指名され承認された。

以上すべての議題につき、全会一致で決議され、平成 30 年度定期総会は閉会した。

以上



一般社団法人日本イスラム協会 平成29年度会計監査

イ、貸借対照表

平成30年3月31日現在
(単位:円)

科目	当年度	平成28年度
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金	0	0
預金	3,863,108	4,671,222
流動資産合計	3,863,108	4,671,222
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
基本財産合計	0	0
(2) 特定資産		
特定資産合計	0	0
(3) その他固定資産		
什器備品	0	0
その他固定資産合計	0	0
固定資産合計	0	0
資産合計	3,863,108	4,671,222
II 負債の部		
(1) 流動負債		
短期借入金	0	0
未払金	0	0
流動負債合計	0	0
(2) 固定負債		
長期借入金	0	0
固定負債合計	0	0
負債合計	0	0
III 正味財産の部		
1. 指定正味財産		
指定正味財産合計	0	0
2. 一般正味財産		
(うち基本財産充当額)	0	0
(うち研究調査基金充当額)	0	0
正味財産合計	3,863,108	4,671,222
負債及び正味財産合計	3,863,108	4,671,222

ロ、正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日
(単位:円)

科目	当年度
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	0
基本財産受取利息	0
② 受取会費	1,879,800
受取正会員会費	1,458,000
受取法人賛助会員会費	415,800
受取一時賛助会員会費	6,000
③ 事業収益	0
事業収益	0
④ 受取補助金等	0
在庫補助金	0
⑤ 受取寄付金	0
受取寄付金	0
⑥ 雑収益	12
受取利息	12
雑収入	0
経常収益計	1,879,812
(2) 経常費用	
① 事業費	2,294,976
事業費	2,294,976
② 管理費	392,950
管理費	392,950
什器備品減価償却費	0
経常費用計	2,687,926
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 808,114
当期経常増減額	△ 808,114
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外費用	
① 過年度建物減価償却費	0
② 過年度投資有価証券評価額	0
経常外費用計	0
当期経常外費用増減額	0
当期一般正味財産増減額	△ 808,114
一般正味財産期首残高	4,671,222
一般正味財産期末残高	3,863,108
II 指定正味財産増減の部	
① 受取寄付金	0
② 基本財産受取利息	0
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	3,863,108

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
(単位:円)

勘定科目	実施事業等会計				法人会計	合計
	継続1(出版事業)	継続2(講演会事業)	継続3(研究会事業)	小計		
I 正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用収入						
基本財産受取利息				0	0	0
特定資産運用益				0	0	
受取会費						
正会員受取会費				0	1,458,000	1,458,000
賛助会員受取会費				0	415,800	415,800
一時会員受取会費					6,000	6,000
事業収入						
事業収益					0	
受取補助金等					0	
受取寄付金等					0	
雑収益					12	12
経常収益計	0	0	0	0	1,879,812	1,879,812
(2) 経常費用						
事業費						
給料手当	1,300,400	83,250	0	1,383,650		1,383,650
旅費交通費	59,520	51,510	0	111,030		111,030
通信運搬費	40,554	64,450	0	105,004		105,004
消耗品費	0	15,288	0	15,288		15,288
印刷製本費	591,472	0	0	591,472		591,472
賃借料	0	0	0	0		0
諸謝金	0	80,000	0	80,000		80,000
雑費	7,668	864	0	8,532		8,532
事業費計	1,999,614	295,362	0	2,294,976		2,294,976
管理費						
給料手当					213,960	213,960
会議費					2,390	2,390
旅費交通費					26,160	26,160
通信運搬費					47,839	47,839
減価償却費					0	0
消耗什器備品費					0	0
消耗品費					52,574	52,574
印刷製本費					0	0
賃借料					0	0
保険料					0	0
租税公課					0	0
雑費					50,027	50,027
管理費計					392,950	392,950
経常費用計	1,999,614	295,362	0	2,294,976	392,950	2,687,926
当期経常増減額	△ 1,999,614	△ 295,362	0	△ 2,294,976	1,486,862	△ 808,114
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
一般正味財産増減額	△ 1,999,614	△ 295,362	0	△ 2,294,976	1,486,862	△ 808,114
一般正味財産期首残高						4,671,222
一般正味財産期末残高						3,863,108
II 指定正味財産増減の部						
受取補助金等					0	0
当期指定正味財産増減額					0	0
指定正味財産期首残高						0
指定正味財産期末残高						0
III 正味財産期末残高	△ 1,999,614	△ 295,362	0	△ 2,294,976	1,486,862	3,863,108

ハ、財産目録

平成29年3月31日現在
(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	手元保管	運転資金として	0
預金	普通預金	運転資金として	
	三菱東京UFJ銀行武蔵境駅前支店		581,028
	三菱東京UFJ銀行武蔵境駅前支店(アラビア語)		4,782
	ゆうちょ銀行本郷支店郵便振替口座		3,277,298
	流動資産合計		3,863,108
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計			0
(2) 特定資産			
特定資産合計			0
(3) その他固定資産			
什器備品 パソコン			0
その他固定資産合計			0
	固定資産合計		0
	資産合計		3,863,108
II 負債の部			
(1) 流動負債			
短期借入金			
未払金			
未払事業費			
未払管理費			
	流動負債合計		0
(2) 固定負債			
固定負債合計			0
	負債合計		0
	正味財産		3,863,108

二、収支計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
(単位:円)

勘定科目		予算額(a)	決算額(b)	差異(a)-(b)	備考
大科目	中科目				
I 収入の部					
1. 事業活動収入					
① 基本財産運用収入		1,400	0	△ 1,400	
	基本財産受取利息	1,400	0		
② 事業収入	事業収入	0	0	0	
③ 受取会費収入	受取会費	1,700,000	1,879,800	179,800	
	(受取個人正会員会費)	1,300,000	1,458,000		
	(受取法人会員)	400,000	415,800		
	(受取一時会員会費)	0	6,000		
④ 補助金収入		0	0	0	
⑤ 寄付金収入		0	0	0	
⑥ 雑収入		0	12	12	
	受取利息	0	12		
	雑収入	0	0		
	事業活動収入計	1,701,400	1,879,812	178,412	
2. 投資活動収入の部					
3. 財務活動収入の部					
	収入合計	1,701,400	1,879,812	178,412	
II 支出の部					
1. 事業活動支出の部					
① 管理費		418,000	392,950	25,050	
	(給与)	200,000	213,960	△ 13,960	
	(会議費)	2,000	2,390	△ 390	
	(旅費交通費)	56,000	26,160	29,840	
	(通信費)	50,000	47,839	2,161	
	(減価償却費)	0	0	0	
	(消耗什器備品費)	0	0	0	
	(消耗品費)	80,000	52,574	27,426	
	(印刷製本費)	5,000	0	5,000	
	(賃借料)	0	0	0	
	(保険料)	0	0	0	
	(租税公課)	0	0	0	
	(雑費)	25,000	50,027	△ 25,027	
② 出版事業費		2,355,000	1,999,614	355,386	
	(給与)	1,175,000	1,300,400	△ 125,400	
	(旅費交通費)	220,000	59,520	160,480	
	(通信運搬費)	50,000	40,554	9,446	
	(消耗品費)	0	0	0	
	(印刷製本費)	900,000	591,472	308,528	
	(賃借料)	0	0	0	
	(諸謝金)	0	0	0	
	(雑費)	10,000	7,666	2,332	
③ 講演会事業費		256,500	295,362	△ 38,862	
	(給与)	80,000	83,250	△ 3,250	
	(旅費交通費)	50,000	51,510	△ 1,510	
	(通信運搬費)	40,000	64,450	△ 24,450	
	(消耗品費)	6,000	15,288	△ 9,288	
	(印刷製本費)	0	0	0	
	(賃借料)	0	0	0	
	(諸謝金)	80,000	80,000	0	
	(雑費)	500	864	△ 364	
④ イスラム勸向 情報センター事業費	(賃借料)	5,000	0	5,000	
	(諸謝金)	5,000	0	5,000	
	事業活動支出計	3,034,500	2,687,926	346,574	
2. 投資活動支出の部					
3. 財務活動支出の部					
	支出合計	3,034,500	2,687,926	346,574	
	当期収支差額	△ 1,333,100	△ 808,114		

ホ、財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法 什器備品:定額法による。
(2) 一般正味財産のうち、研究調査基金充当額については項目を削除し、平成25年度会計より通常の一般正味財産と同等の扱いとする。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次の通りである。

科目	前期期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次の通りである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	当期首残高
什器備品	133,580	133,580	-	0
合計	133,580	133,580	-	0

ハ、附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

該当するものなし。

2. 引当金の明細


該当するものなし。


以上

上記に相違ないことを確認した。

平成30年 5月 22日

一般社団法人 日本イスラム協会

監事 後藤 絵美 

監事 高野 太輔 

平成 29 年度監査報告

一般社団法人 日本イスラム協会

代表理事 柳橋 博之 殿

私たち監事は、当協会の平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年度 3 月 31 日までの平成 29 年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 99 条第 1 項（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 197 条において準用する同法第 99 条第 1 項）及び一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 36 条及び第 45 条（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 64 条において準用する同規則第 36 条及び第 45 条）の規定に基づき、本監査報告書を作成し、以下の通り報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決済書類等を閲覧し、当協会の主たる事務所において事業及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその付属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、当協会の譲許を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録等は、当協会の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

平成 30 年 5 月 22 日

監事 後藤 絵美



監事 高野 大輔



平成 29 年度公益目的支出計画実行書に関する監査報告

一般社団法人 日本イスラム協会
代表理事 柳橋 博之 殿

私たち監事は、平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの平成 29 年度事業年度における公益目的支出計画実施報告書について監査を行いましたので一般社団法人及び一般社団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益社団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 127 条第 2 項において準用する一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 124 条第 1 項（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律 199 条において準用する同法第 124 条 1 項）及び一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び、公益財団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律施行規則第 43 条の規定に基づき、本報告書を作成し、以下の通り報告します。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討しました。

2. 監査意見

当法人の公益目的支出実施計画実施報告書は、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく示していると認めます。

平成 30 年 5 月 22 日

監事 後藤 絵美



監事 高野 太輔



平成30年度収支予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで
(単位:円)

勘定科目	実施事業等会計				法人会計	予算額合計
	大科目	継続1(出版事業)	継続2(講演会事業)	継続3(研究会事業)		
収入・支出の部						
正味財産増減の部						
1.経常増減の部						
(1)経常収益						
基本財産運用収入						1,400
基本財産受取利息					1,400	1,400
特定資産運用益					0	0
受取会費					1,400,000	1,800,000
正会員受取会費					400,000	400,000
賛助会員受取会費					0	0
事業収入					0	0
継続1事業収益					0	0
継続2事業収益					0	0
継続3事業収益					0	0
受取補助金等					0	0
受取寄付金等					0	0
雑収益					0	0
経常収益計	0	0	0	0	1,801,400	1,801,400
(2)経常費用						0
事業費						0
給料手当	1,175,000	80,000			1,255,000	1,255,000
旅費交通費	110,000	50,000			160,000	160,000
通信運搬費	50,000	40,000			90,000	90,000
消耗品費	0	6,000			6,000	6,000
印刷製本費	700,000				700,000	700,000
賃借料	0				0	0
諸謝金	0	80,000			80,000	80,000
雑費	10,000	500			10,500	10,500
事業費計	2,045,000	256,500	0		2,301,500	2,301,500
管理費						
給料手当					200,000	200,000
会議費					2,000	2,000
旅費交通費					56,000	56,000
通信運搬費					50,000	50,000
減価償却費					0	0
消耗什器備品費					0	0
消耗品費					80,000	80,000
印刷製本費					5,000	5,000
賃借料					0	0
保険料					0	0
租税公課					0	0
雑費					0	0
管理費計					25,000	25,000
経常費用計	2,045,000	256,500	0	2,301,500	418,000	418,000
当期経常増減額	△ 2,045,000	△ 256,500	0	△ 2,301,500	1,383,400	△ 918,100
2.経常外増減の部						
(1)経常外収益	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
一般正味財産増減額	△ 2,045,000	△ 256,500	0	△ 2,301,500	1,383,400	△ 918,100
一般正味財産期首残高						3,863,108
一般正味財産期末残高						2,945,008
指定賞味財産増減の部						
受取補助金等					0	0
当期指定正味財産増減額					0	0
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
正味財産期末残高						2,945,008

2018(平成 30)年度アラビア語辞書刊行プロジェクト助成金申請

一般社団法人日本イスラム協会殿

昨年度までのご支援を深く感謝申し上げます。

下記の通りに、アラビア語辞書刊行プロジェクトについて2018(平成 30)年度の助成を申請いたします。ご高配を賜ればまことに幸いです。

2017年4月23日

高野アラビア語辞書刊行委員会
呼びかけ人代表 加藤博
事務局 長沢栄治

記

【2018(平成 30)年度助成申請内容】

編集作業謝金 74 万円 570 時間(2018 年 4 月~2019 年 3 月)
交通費(校閲委員旅費) 4 人×1 回 = 11 万円
原稿料・校閲作業謝礼 14 万円
その他(雑費) 1 万円

計)100 万円

以上

上記議事の内容の経過の要領及びその結果を明確にするため、本議事録を作成し、議長及び議事録署名人次に署名捺印する。

平成 30 年 6 月 16 日

議長

柳橋博之



署名人

守野希望



署名人

井上 貴恵



以上



Faint handwritten text at the top of the page, possibly a title or address.

